



# 全国釣竿公正取引協議会 第173回理事会 議事録

1. 開催日時 令和5年5月17日(火) 13:00~14:30
2. 開催場所 会場：日本フィッシング会館8階 会議室  
東京都中央区八丁堀二丁目22番8号  
オンライン：オンライン会議システム (Zoom)

## 3. 議 事

### -1 定足数確認

理事総数 12名・監事総数 2名

<会場出席者数 理事 5名・監事 2名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)  
副 会 長 塩澤 直人 (株式会社天龍)  
専務理事 小松 智昭 (一般社団法人日本釣用品工業会)  
理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)  
理 事 鈴江 浩康 (グローブライド株式会社)  
監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)  
監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)

<オンライン出席者数 理事 2名>

理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)  
理 事 高田 務 (株式会社シマノ)

<委任状出席理事 4名>

理 事 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)  
理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)  
理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)  
理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)

会則第21条第1項の規定により、過半数の理事が出席しているため、第173回理事会は有効に成立した。

### -2 議長選任

会則第21条第2項の規定により、藤井 治幸 会長が議長に就任し議案審議については、会場とオンライン会議システム Zoom をつないで行った。

### -3 議決権行使及び意見表明方法

出席者は、会場もしくはオンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。



-4 第 172 回理事会議事録確認

理事会開催に先立ち、調査指導委員会が、会員対象調査及び店頭調査実施等の報告を内容とする、釣竿の表示に関する調査報告会を開催した。

第 1 号議案 入会について

第 2 号議案 第 39 期（令和 4 年度）事業報告

および第 40 期（令和 5 年度）事業計画案について

第 3 号議案 第 39 期（令和 4 年度）収支決算見通し

および第 40 期（令和 5 年度）収支予算（案）について

第 4 号議案 周知広報について

-1 フィッシングショー出展

-2 デジタルスタンプラリー報告

-3 プレゼント抽選会

-4 2023 ポスター制作

-5 2023 雑誌広告

-6 その他

第 5 号議案 その他

-1 令和 5 年度役員改選について

-2 調査指導委員会 委員推薦について

-3 令和 5 年度 定時総会開催方法

-4 その他

第 172 回理事会の詳細は、議事録を確認していただく。

-5 第 173 回理事会議事録署名人の選出

会則第 23 条の規定により藤井 会長、出席理事より塩澤 直人 副会長、橋本 俊哉 会計理事が就任することに同意した。

#### 4. 議 案

第 1 号議案 入会について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 1 号議案の説明を行った。

下記の通り 1 社より当協議会への入会の申込があった。

(1) 株式会社エイチ・イー・エル

代 表 者 代表取締役社長 吉原 浩孝 氏

所 在 地 神奈川県横浜市金沢区白帆 4-2

事 業 所 埼玉県朝霞市根岸台 2-12-11 1F

設 立 2009 年 11 月 9 日

推 薦 中央漁具株式会社

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 1 号議案は満場意義なく了承された。  
なお、1 社入会後の会員数は 64 社である。

第 2 号議案 第 39 回定時総会 議案確認について

<報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 2 号議案の報告を行った。

定時総会議案は、次の通りとしたい。

- 第1号議案 令和4年度 第39期 事業報告について
- 第2号議案 令和4年度 第39期 決算報告について
- 第3号議案 令和4年度 第39期 監査報告について
- 第4号議案 令和5年度 第40期 事業計画(案)について
- 第5号議案 令和5年度 第40期 収支予算書(案)について
- 第6号議案 釣竿の表示に関する公正競争規約の検討について
- 第7号議案 当協議会会則改正について
- 第8号議案 役員(理事・監事)選任について  
                   <一時中断し別室にて臨時理事会を開催>
- 第9号議案 当協議会内役職について
- 第10号議案 その他

このうち、第6号議案、釣竿の表示に関する公正競争規約の検討については、総務委員会に①規約内容、改正検討を行う会議体を設けることと、②改正を行う場合の手順の説明を行った。第7号議案、当協議会会則改正については、①定時総会開催時期、②事務局長の選任規定、③オンライン会議規定の追加、④条文文言の適正化及び修正の説明を行った。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第2号議案は満場意義なく了承された。

### 第3号議案 第39期(令和4年度)事業報告

および第40期(令和5年度)事業計画案について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき報告を行った。

3月14日開催の第172回理事会において承認された事業報告等のうち、理事会後に確定した事項、数値について報告を行った。

#### 1. 庶務事項

##### (1) 会員数 63社

入会3社 株式会社バイファール、株式会社R・H、TEX

退会1社 フィッシュ・アンド・ハート株式会社

##### (2) シール頒布枚数

公正マーク 1,914,000枚

警告表示 31,000枚

公正マーク警告表示 199,000枚

##### (3) 認定書発行件数

新規 238件

追加 108件

##### (4) 長期間(3年程度)公正マーク使用に関する申請書未提出会員企業について、申請を促す案内をお送りした。

#### 2. 広報事業

##### (1) 西日本釣り博2023 出展

3/18(土)、3/19(日)福岡県北九州市西日本総合展示場で開催された西日本釣り博2023に、主催者の協力を得て出展を行った。ブースでは、①ポスターをA0に拡大したパネルの展示、②当協議会紹介動画の放映、③1,000枚のクリアホルダーの配布を行った。



(2) デジタルスタンプラリー賞品の発送

3/15 (水) に事務局にて抽選を行い、3/24 (金) に発送を行った。当選者の中には、自身の SNS にて公正マークとともに喜びを発信している方がいた。

(3) 業界向け広報

3/25 号日本釣具新報に会員一覧、公正マークの趣旨等を説明した広告を出稿した。2022 年版釣具界年鑑にも、同様の広告を出稿する。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 3 号議案は満場意義なく了承された。

第 4 号議案 第 39 期 (令和 4 年度) 収支決算見直し

及び第 40 期 (令和 5 年度) 収支予算 (案) について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 4 号議案の報告を行った。

3 月 14 日開催の第 172 回理事会において承認された収支決算等のうち、理事会後に確定した数値について報告を行った。

【貸借対照表 R5. 3. 31】

流動資産合計	26,895,144 円	対前年比	91%
固定資産合計	15,770,587 円	対前年比	99%
資産合計	42,665,731 円	対前年比	94%
負債合計	1,285,765 円	対前年比	52%
正味財産合計	41,379,966 円	対前年比	96%
負債及び正味財産合計	42,665,731 円	対前年比	94%

(※負債は、令和 4 年度の未払金及び源泉所得税の預り金である)

【正味財産増減計算書 R4. 4. 1～ R5. 3. 31】 ▲はマイナス

経常収益計	26,359,352 円	対前年比	97%
経常費用計	28,005,414 円	対前年比	129%
（事業費計	20,839,125 円	対前年比	137%
（管理費計	7,461,109 円	対前年比	110%
当期経常増減額	▲1,646,062 円	対前年比	▲30%
正味財産期末残高	41,379,966 円	対前年比	96%

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 4 号議案は満場意義なく了承された。

第 5 号議案 第 39 期決算監査報告について <報告事項>

議長の指名により、玉越和夫監事が第 5 号議案の報告を行った。

令和 5 年 4 月 21 日 (金) 橋本会計理事立会いの下、玉越監事、姫野監事が、監査を行った。

令和 4 年度決算報告書 (すなわち貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録等) を監査した。その結果いずれも適法にしてかつ適正なものとするとの報告があった。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 5 号議案は満場意義なく了承された。

第6号議案 令和5年度・6年度調査指導委員会 委員について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき説明を行った。調査指導委員会委員は、令和5年3月31日をもってすべての委員の任期が終了した。令和5年度・6年度の委員について各社から推薦を受けた。姫野 哲司 監事の調査指導委員会委員長就任を提案した。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第6号議案は満場意義なく了承された。なお、調査指導委員会は下記の委員で運営をする。

調査指導委員会名簿		
(令和5年5月17日現在)		
役職	氏名	会社名
委員長	姫野 哲司	株式会社ティムコ フィッシング部 企画開発課長
委員	武藤 勢弥	株式会社エバーグリーンインターナショナル 営業部 部長
	三井 勇貴	株式会社天龍 製造部 釣具課 兼 企画開発課 次長
	吉田 宗史	株式会社がまかつ 製造部 釣竿製造課 係長
	森田 篤	株式会社シマノ 釣具事業部 釣具開発設計部 ロッドチーム ロッド開発課 商品開発三係 班長
	遠藤 大樹	株式会社ジャッカル 生産管理部 係長
	鈴木 久展	株式会社上州屋 取締役部長
	渡邊 正憲	グローブライド株式会社 フィッシング生産本部 ロッド製造部 GB 設計課長

第7議案 周知広報について <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第7号議案の説明を行った。

-1 2023年度雑誌広告 <報告事項>

下記の雑誌に出稿を行った。内容は2023年度ポスターに公正マークの説明を追加したものである。

地域誌 南のつり、レジャーフィッシング、つり人

専門誌 ルアーマガジン、へら鮒、つり情報、アングリングファン

-2 2024年度ポスターモデル <報告事項>

新鮮さ、配布することでポスターの入れ替えを行うことから、2年程度でモデルを交代するのが良いと考える。釣りするタレント、アングラーズアイドルを軸に第174回理事会に提案できるよう準備をする。

-3 協賛案件 <承認決議事項>

ポスターモデルより、自身の活動する案件において協賛の依頼があった。質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、当協議会の運営趣旨とは異なるので協賛を行わないという意見が多数を占めたので、この協賛案件は実施しないこととなった。



-4 その他

当協議会 HP のセキュリティ対策を実施した。これに伴い URL が http://から https://に変更となったことを報告した。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、協賛案件以外の第 7 号議案は満場意義なく了承された。

第 8 号議案 その他 <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 8 号議案の説明を行った。

-1 今後の会議開催方法について <報告事項>

新型コロナウイルス感染症区分が変更となった、会則にリモート会議の規定がないことから、会則改正まではできるだけ会場にて理事会を実施する。会則改正後もできるだけ会場にてご出席いただきたい。

-2 役員定年制について <報告事項>

第 17 回総務委員会において、役員定年制について議論があった。現在当協議会は、役員定年制について規程がないため、規程を整備したい。案としては、

①理事（会長・副会長・会計理事）・監事 75 歳

※任期途中で 75 歳になる場合は、任期終了まで務め

②専務理事 65 歳

※任期途中で 65 歳となる場合は、65 歳になる前の定時総会まで務める

（名誉会長・顧問 80 歳）

※総務委員会にて定年延長の議案が審議され、本人の同意があり、理事会にて承認があった場合は、この年齢に限らず総会提案を可能にする。

次回以降の理事会において、検討を継続することとする。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 8 号議案は満場意義なく了承された。

以上をもってすべての議案審議が終了したため、議長は第 173 回理事会の閉会を宣言した。

令和 5 年 5 月 17 日

上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、捺印する。

全国釣竿公正取引協議会 第173回理事会議事録

議長理事 会長 藤井 治幸

藤井 治幸



議事録署名人 副会長 塩澤 直人

塩澤 直人



議事録署名人 会計理事 橋本 俊哉

橋本 俊哉



——以下余白——